

発行年月日	令和7年2月28日
作 成	防火管理係
発行番号	2025-14号

高層マンションに自衛消防訓練を促進



東京都内においては、約7割の世帯が共同住宅に居住し、その居住者数は800万人を超えています。さらに、6階以上の居住者数は400万人を超えています。

今後、首都直下地震が発生した場合、マンションに備付けの消防用設備や防火区画等が損傷する可能性があり、万が一火災が発生した際には、消火器等を使った初期消火が重要となります。

豊島消防署では、令和7年春の火災予防運動を好機と捉え、高層マンションの防火管理者の方にネットで自衛消防訓練やプッシュ型防火防災訓練を案内し、マンション居住者の方々の防災行動力の向上を図っています。